

地域の協力で放課後の子どもたちの居場所作りを

活動主体名 神興東アンビシャス広場

自治体名 福岡県福津市

関係する学校 神興東小学校

活動の区分			
学校支援地域本部	放課後子ども教室	家庭教育支援	その他
-	○	-	-

基本データ

(平成 23 年度実績)

学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	補助の有無
	-	-	-	-
放課後子ども教室	コーディネーター数	ボランティアのべ人数	開始年度	補助の有無
	5	576	20年度	あり
	実施場所	子どもの平均参加人数	年間開催日数	児童クラブとの連携
	神興東小・教室	30	90	-
家庭教育支援	教育活動支援員等の数	活動拠点	年間活動日数	補助の有無
	-	-	-	-

活動の概要

福岡県のアンビシャス運動の一環として、神興東小学校の1教室を使って放課後の居場所づくりを目的に、地域の方々や保護者の方々からなる推進員さんを中心に、子どもたちの見守り活動をしている。

◆平日の活動

- ・活動日は毎週水曜、木曜で、放課後のアンビシャス用の教室で活動。
- ・宿題をする子、友達と遊ぶ子、など様々で、天気がよければ中庭や運動場で遊ぶ子もいる。
- ・教室終了時には、集まって絵本の読み聞かせもしている。
- ・推進員さんたち大人は基本的に見守り活動をしている。

◆土日のイベント活動

- ・月1回程度のペースでイベントを行っている。
- ・年度初めのオープニングイベントや終わりのお別れ会。
- ・他の広場と一緒にアンビフェスティバルに参加。
- ・夏休みにデイキャンプ、冬には焼き芋などの季節行事。
- ・神興祭(小学校と地域一体の文化祭)に参加。
- ・秋のバスハイクやクリスマス会。

などなど、子供たちが楽しく参加できる多彩な活動を行っている。

(↓ デイキャンプでのスタードーム作り)



(↓ アンビフェスティバルに参加した時の様子)



取組の変遷

準備・立ち上げ期

◇課題

- ・活動の中心となる人材の発掘
- ・活動方針の策定、具体的な活動内容の模索
- ・活動に必要な物品などの準備

◇解決に向けた取組等

- ・育成会などの人材への呼びかけ
- ・地域の人(リタイア世代など)への呼びかけ
- ・県アンビシャス運動からの補助金の獲得

基盤形成期

◇課題

- ・活動の中心となる人材の継続的な発掘
- ・年間の活動計画の策定
- ・年々減っていく補助金での活動継続の方策

◇解決に向けた取組等

- ・郷づくりなどの地域活動団体への呼びかけ
- ・定期的なイベントの計画立案
- ・市の補助金の獲得による補填

定着期

◇課題

- ・活動の中心となる人材の発掘と継続的な引き継ぎ
- ・推進員の方の継続的な発掘と引継ぎ
- ・現状の補助金の枠内での継続的な活動の策定

◇解決に向けた取組等

- ・郷づくりなどの地域団体からの継続的人材発掘
および、継続的な引き継ぎの仕組みの策定
- ・地域の方と保護者の有志からの推進員の発掘
および、継続的な引継ぎの仕組みの策定
- ・登録料やイベント時の必要経費徴収などによる
予算使内での継続的な活動の策定